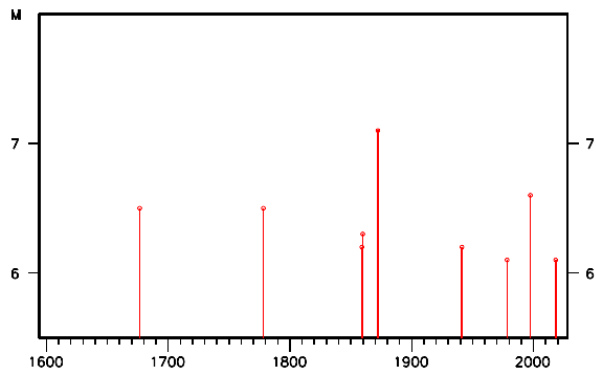


震央分布図

1600年1月1日～2021年12月31日 M6.0以上 深さは全て



上図領域a内の地震活動経過図

## ■地震の諸元 (理科年表による)

発生年月日 明治5 (1872) 年3月14日  
 震央 島根県沖 (石見・出雲)  
 マグニチュード 7.1  
 深さ 不明  
 北緯 35.15度 東経 132.1度

## ■被害 (全体)

死者 555人  
 負傷者 585人  
 家屋全壊 4,526棟

被害は日本被害地震総覧による

※大阪府の被害を示す資料はない。

## 〈コメント〉

1600年以降、M6.0以上の地震が時々発生していることがわかる。

## 1676年7月12日の被害

死7、傷35、家屋倒潰133、城の石垣が崩れるなど

## 1778年2月14日の被害

落石、山崩れ、石垣崩れる、石灯石倒れなど

## 1997年6月25日の被害

軽傷者2人、住家全壊1棟など

< 日本被害地震総覧より >

## ※震央分布図の震源について

1600～1884年は理科年表による。

1885～1918年は宇津徳治, 日本付近のM6.0以上の地震および被害地震の表: 1885年～1980年, 震研彙報, 57, 401-463, 1982.

宇津徳治, 日本付近のM6.0以上の地震および被害地震の表: 1885年～1980年 (訂正と追加), 震研彙報, 60,639-642, 1985.

茅野一郎・宇津徳治, 日本の主な地震の表, 「地震の事典」第2版, 朝倉書店, 2001, 657ppによる。

1919年以降は気象庁カタログによる。